



## 評価のポイント

### CL-2.看護実践能力：ニーズをとらえる力 [15-2] リハビリテーションにおける看護の基本

**脳梗塞発症後、座位保持困難となった患者において、どのような機能評価を実施しますか？  
座れなくなる原因にどんなことが考えられますか？**

- ・ 座位能力を低下させる機能障害は、運動麻痺のほか感覚障害や、損傷部位によってさまざまな症状がある。それぞれの評価法を挙げてみる。
- ・ ICIDHの概念より、座れなくなることでどのようなADL障害が考えられるか話し合う。
- ・ ICIDHの概念より、座位保持に必要な機能改善のポイントについて挙げてみる。また、座位が獲得できなくても、ADLが改善する方法について、ICFの概念で整理してみる。

以上のような分析の視点で、脳梗塞の機能回復の過程を考慮し、予測されるADL障害について話し合ってみて欲しい。さらに、患者の機能改善のためのプランと自立度を高めるための環境因子の調整についても話し合い、具体的な方法を提示して欲しい。